

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月21日

会社名 株式会社昭和真空 (JASDAQ・コード番号: 6384)
 (URL <http://www.showashinku.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 小俣 邦正
 問い合わせ先 役職名 常務取締役
 責任者 氏名 斉藤 晴信 TEL: (042) 764-0385

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用の算出につきましては、法定実効税率を採用した簡便法によっております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

平成18年3月期中間決算より連結財務諸表を作成しているため、平成18年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	2,722	(-)	229	(-)	228	(-)	129	(-)
18年3月期第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考) 18年3月期	11,090		483		293		102	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	19	96	19	87
18年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考) 18年3月期	12	26	12	24

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。前年同四半期において連結決算を行っていないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の上昇、金利の先高感等の不安要素はあったものの、企業収益の改善に伴う設備投資の拡大や個人消費の増加などにより、成長を続けております。

このような環境の中、当第1四半期の当社グループは、昨年度から続く携帯電話・車載用水晶デバイスの顕著な需要が引き続く中、設備投資が活発な水晶デバイス業界を中心に積極的な営業活動を推進してまいりました。一方、光学薄膜装置市場ではデジタル家電等の本格的な回復がみられないなどにより設備投資の一服感が続く状況もありましたが、昨年度から積極的に推進しております製品の標準化など損益改善対策も徐々に結果として現れるようになりました。

この結果、受注高は23億6百万円、売上高は27億22百万円となりました。利益面では、経常利益228百万円、四半期純利益129百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	14,432	7,598	52.6	1,169 49
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	14,390	7,562	52.6	1,165 64

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	213	△4	△458	1,980
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	794	△162	298	2,229

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態の変動状況

当第1四半期において財政状態に重要な影響を与えた事象はありません。

当第1四半期における総資産は、受取手形及びたな卸資産等が増加し前期末に比べ42百万円増加し総資産は14,432百万円となりました。

負債につきましては買掛金及び借入金は減少いたしました。支払手形が増加したことなどにより、前期末に比べ6百万円増加し6,834百万円となりました。また、利益剰余金が増加したこと等により純資産は7,598百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の営業活動による資金収入は2億13百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2億28百万円、仕入債務の増加2億71百万円、減価償却費62百万円等による増加がありましたが、売上債権の増加2億20百万円、たな卸資産の増加92百万円等による減少があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の投資活動による資金支出は4百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入5百万円がありましたが、定期預金等の預入による支出5百万円、有形固定資産の取得による支出4百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の財務活動による資金支出は4億58百万円となりました。これは、新株式発行による収入24百万円がありましたが、短期借入金の純減少額4億円、長期借入金の返済による支出24百万円及び配当金の支払による支出58百万円があったことによるものです。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物残高は19億80百万円となりました。

[参考] 平成 19 年 3 月期の連結業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	5,786	397	219
通 期	11,688	614	248

[業績予想に関する定性的情報等]

当社の主力製品であります水晶デバイス装置の需要増加等が予想されますことから、売上、利益ともに当初予定を上回ると判断し、中間期及び通期業績を上方修正いたしました。

なお、平成 19 年 3 月期中間期及び通期業績予想に関しましては、本日開示いたしました「平成 19 年 3 月期 中間期及び通期 (連結・単独) 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は、作成時における経済環境や当社をとりまく事業環境に基づく予想であり、実際の業績は様々な要素により、これらの業績予想とは異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 第1四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	1,676,990	—	—	—	1,919,777
2 受取手形及び売掛金	4,271,527	—	—	—	4,051,139
3 有価証券	400,033	—	—	—	400,000
4 たな卸資産	2,039,108	—	—	—	1,946,471
5 その他	299,948	—	—	—	249,516
流動資産合計	8,687,608	—	—	—	8,566,904
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	1,525,073	—	—	—	1,551,348
(2) 土地	3,496,395	—	—	—	3,496,395
(3) その他	285,841	—	—	—	313,229
有形固定資産合計	5,307,310	—	—	—	5,360,973
2 無形固定資産	51,223	—	—	—	54,167
3 投資その他の資産	386,710	—	—	—	408,171
固定資産合計	5,745,245	—	—	—	5,823,312
資産合計	14,432,853	—	—	—	14,390,217
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	3,519,021	—	—	—	3,247,108
2 短期借入金	1,200,000	—	—	—	1,600,000
3 一年以内返済予定 長期借入金	97,992	—	—	—	97,992
4 一年以内償還予定 社債	700,000	—	—	—	700,000
5 未払法人税等	103,990	—	—	—	27,394
6 賞与引当金	239,016	—	—	—	154,713
7 製品保証引当金	141,700	—	—	—	133,900
8 その他	242,545	—	—	—	255,606
流動負債合計	6,244,265	—	—	—	6,216,714
II 固定負債					
1 長期借入金	154,854	—	—	—	179,352
2 退職給付引当金	283,806	—	—	—	279,958
3 役員退職慰労引当 金	149,400	—	—	—	149,400
4 その他	2,000	—	—	—	2,000
固定負債合計	590,060	—	—	—	610,710
負債合計	6,834,325	—	—	—	6,827,424

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	—	—	—	—	2,164,192
II 資本剰余金	—	—	—	—	2,741,062
III 利益剰余金	—	—	—	—	2,582,352
IV その他有価証券評 価差額金	—	—	—	—	75,060
V 為替換算調整勘定	—	—	—	—	175
VI 自己株式	—	—	—	—	△50
資本合計	—	—	—	—	7,562,792
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	—	—	—	14,390,217
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	2,176,430	—	—	—	—
2 資本剰余金	2,753,300	—	—	—	—
3 利益剰余金	2,611,178	—	—	—	—
4 自己株式	△50	—	—	—	—
株主資本合計	7,540,857	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評 価差額金	54,847	—	—	—	—
2 為替換算調整勘定	2,823	—	—	—	—
評価・換算差額合計	57,670	—	—	—	—
III 新株予約権	—	—	—	—	—
IV 少数株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	7,598,528	—	—	—	—
負債、純資産合計	14,432,853	—	—	—	—

※平成18年3月期中間決算より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び増減につきましては記載しておりません。

2. (要約) 第1四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	2,722,290	—	—	—	11,090,605
II 売上原価	2,105,844	—	—	—	9,039,668
売上総利益	616,446	—	—	—	2,050,937
III 販売費及び一般管理費	386,844	—	—	—	1,567,390
営業利益	229,601	—	—	—	483,547
IV 営業外収益	13,632	—	—	—	24,458
V 営業外費用	14,493	—	—	—	214,847
経常利益	228,740	—	—	—	293,157
VI 特別損失	—	—	—	—	5,606
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	228,740	—	—	—	287,551
税金費用	99,195	—	—	—	185,285
四半期(当期) 純利益	129,545	—	—	—	102,265

※平成18年3月期中間決算より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び増減につきましては記載しておりません。

3. (要約) 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、%)

科目	当第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	228,740	—	287,551
減価償却費	62,446	—	278,017
貸倒引当金の減少額	—	—	△1,363
退職給付引当金の増加額	3,847	—	4,922
賞与引当金の増加額	84,303	—	52,950
製品保証引当金の増加額 (減少額△)	7,800	—	△31,000
役員退職慰労引当金の増加額	—	—	13,400
役員賞与の支払額	△23,100	—	—
未収還付消費税等の減少額	—	—	35,598
未払消費税等の増加額 (減少額△)	△27,979	—	27,148
受取利息及び受取配当金	△563	—	△2,547
支払利息	7,905	—	32,319
売上債権の増加額	△220,125	—	△681,590
たな卸資産の減少額 (増加額△)	△92,188	—	126,011
仕入債務の増加額	271,898	—	561,803
その他	△76,896	—	128,020
小計	226,086	—	831,242
利息及び配当金の受取額	563	—	2,685
利息の支払額	△7,168	—	△33,010
法人税等の支払額	△6,101	—	△6,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,380	—	794,109

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金等の払戻による収入	—	—	30,000
定期預金等の預入による支出	△5,701	—	△22,319
有形固定資産の取得による支出	△4,505	—	△141,429
投資有価証券の売却による収入	5,610	—	818
投資有価証券の取得による支出	—	—	△30,275
その他	433	—	1,197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,162	—	△162,008
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (減少額△)	△400,000	—	650,000
長期借入金の返済による支出	△24,498	—	△97,992
新株式発行による収入	24,476	—	9,959
社債の償還による支出	—	—	△200,000
配当金の支払額	△58,182	—	△63,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△458,204	—	298,227
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	531	—	16,423
V 現金及び現金同等物の増加額 (減少額△)	△248,454	—	946,752
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,229,055	—	1,282,302
VII 金及び現金同等物の期末残高	1,980,600	—	2,229,055

※平成18年3月期中間決算より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期につきましては記載していません。

4. セグメント情報

平成 18 年 3 月期中間決算より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期につきましては記載しておりません。

(1) 売上高

(単位：百万円)

製品区分	区分	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 平成18年3月期
水晶デバイス装置		1,551	—	4,515
光学装置		823	—	2,566
電子・その他装置		59	—	2,917
部品販売、修理・その他		288	—	1,091
合計		2,722	—	11,090

(2) 受注高

(単位：百万円)

製品区分	区分	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 平成18年3月期
水晶デバイス装置		1,279	—	5,749
光学装置		168	—	2,970
電子・その他装置		570	—	1,699
部品販売、修理・その他		288	—	1,091
合計		2,306	—	11,511

※当社は受注キャンセル額等を新規受注額から差し引いて開示しております。

(3) 受注残高

(単位：百万円)

製品区分	区分	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	(参考) 前期 平成18年3月期
水晶デバイス装置		1,888	—	2,160
光学装置		483	—	1,138
電子・その他装置		1,008	—	497
合計		3,380	—	3,796